

「薬のチェック TIP」誌 Vo.17 No.72 正誤表および補足

頁 行	誤	正
P74 害反応の 1 行目	プレスクリルの記事から、腱損傷をはじめ、フルオノキノロンの害反応を 3 つ取り上げている。使用頻度の多い薬剤だけに注意が必要である。	プレスクリル誌の記事から、薬剤性の腱損傷を取り上げている。原因薬剤はよく使われるフルオロキノロン、スタチン、ステロイドなど。発症機序も解説した。
P76 左列下から 1 行目	1980 年生まれ	1890 年生まれ
P77 図 1 の説明文	1980 年生まれ	1890 年生まれ
P77 囲み下から 2 行目	エピスタ	エビスタ
P78 右列 13 行目	B- リンパ球	B リンパ球
P80 下から 9 行目	受信	受診
同 下から 1 行目	受容体拮抗医薬	受容体拮抗薬
P81 右列下から 2 行目	損失	消失
P82 左列上から 21 行目	塩化ベンズアルコニウム	塩化ベンザルコニウム

補足 : P82 左列上から 14 行目シェーグレン症候群⇒Sjögren's syndrome (シェーグレン症候群)
スウェーデン語を日本語で表記すると微妙に異なるので、原語を併記する。